

「なぜなぜ分析」はもういらない！ 要因は92、対策は61、ツールは10 「不良ゼロ」への具体的なアプローチ

今まで悩まされていた「慢性不良」を短期間で確実に「ゼロ」にできる新手法

従来の手法に限界を感じている方、不良はゼロにならないとあきらめている方、

「なぜなぜ分析」がうまくいかないと悩んでいる方、改善活動が継続できないと悩んでいる方にお勧めのセミナーです

大阪会場

日時 2021年**5月21日** (金) 10:00~17:00
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

会場 日刊工業新聞社 大阪支社 セミナー会場
大阪市中央区北浜東 2-16

受講料 **44,000円**
(東京・大阪) (資料含む、消費税込)

*同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円
*追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

東京会場

日時 2021年**6月28日** (月) 10:00~17:00
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

5/21 大阪会場案内図 日刊工業新聞社 大阪支社セミナー会場



6/28 東京会場案内図 日刊工業新聞社セミナー会場



セミナー申込を検討中の皆さまへ 新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認いただけます。
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693> **【受講にあたり】** 開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

【お申し込み方法】 ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

【受講料】 セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。振込手数料は貴社でご負担願います。

【キャンセルポリシー】 開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

*会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

申込・問合せ 日刊工業新聞社 総合事業局 セミナー事業部 TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

受講申込書 不良ゼロ

※○印を記入してください (5/21 大阪) (6/28 東京)

お申し込みは **日刊工業 セミナー**

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
希望する書籍	※希望の書籍にチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> ポカミス「ゼロ」徹底対策ガイド <input type="checkbox"/> やりたくなる5S新書 <input type="checkbox"/> 異物不良「ゼロ」徹底対策ガイド		

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

No.212003
No.210056

開催主旨

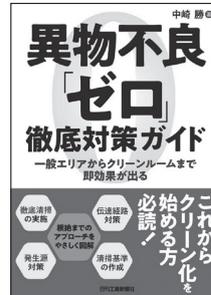
不良がゼロにならないのは、原因(要因)と対策がわからないからです。本セミナーでは、不良の要因は92、対策を61と定義しています。それにより、「なぜなぜ分析」は不要になります。

また、不良の発生要素である異物、設備、作業に対し、「現物分析→データ分析→工程限定→原因限定→メカニズムの解明→根本対策→継続のための効率化→要素管理」という一連の解決手順をパッケージ化した10のツールを紹介しします。

10のツールにより、不良改善が確実かつスピーディーにでき、原因のわからない不良もゼロにすることができ、各ステップをたどることにより、論理的思考も身に付きます。

更に、改善活動が継続できない、現場のモラルとスキルが低いと悩んでいる方のためにモラルアップ8つの施策、尊敬される上司の7原則を紹介しします。本アプローチは、講師の28年間のコンサルティングの経験則によって生み出されたものであり、現在も実際のコンサルティングで使い、磨き続けているものです。

本セミナーを受け、不良ゼロの醍醐味をぜひ味わって下さい。



ご希望のいずれか1冊を進呈! 書籍詳細は

- ・ポカミス「ゼロ」徹底対策ガイド URL→<https://pub.nikkan.co.jp/books/detail/00003276>
- ・やりたくなる5S新書 URL→<https://pub.nikkan.co.jp/books/detail/00002997>
- ・異物不良「ゼロ」徹底対策ガイド URL→<https://pub.nikkan.co.jp/books/detail/00003463>

講師

株式会社ロンド・アプリウェアサービス 中崎 勝氏

【略歴】 1981年、ブリヂストンに入社。設備設計と保全業務に従事。1987年に日本DECに移籍し、システム及びAIの開発に従事。1992年、ロンド・アプリウェアサービスを設立。製造業を中心としたコンサルティングで多くの成果を上げる。不良ゼロを可能にする実践アプローチにもとづく指導方法に定評があり、国内メーカーに加え、海外メーカーなどでも大きな改善効果を上げています。また、ものづくりに特化したIoT/AIセミナーも数多く実施しており、改善とIoT/AIを融合したこれからの時代の新手法を提案している。

プログラム

1. 不良ゼロの9原則

- ・原則-1: 不良は結果
- ・原則-2: 不良の要因は92: 最強の魚の骨
- ・原則-3: 不良の対策は61
- ・原則-4: 改善ツールは10
- ・原則-5: 要素別改善: 原因不明の不良対策
- ・原則-6: 3つのデータ分析
- ・原則-7: 発生工程を見つける
- ・原則-8: 現物・現場: 要因から原因を限定
- ・原則-9: 現象の連鎖: 難解のメカニズム
だから、「なぜなぜ分析」はもういらない
- ・10のツールを使った不良ゼロへのアプローチ

2. 異物ゼロへのアプローチ

- ・異物は感性
- ・異物不良発生メカニズム
- ・ステップ-1: 異物の正体
- ・ステップ-2: 工程限定
- ・ステップ-3: 伝達経路対策
- ・ステップ-4: 徹底清掃
- ・ステップ-5: 発生源対策
- ・ステップ-6: 清掃改善
- ・ステップ-7: 異物管理

3. ポカミスへのアプローチ

- ・ポカミスの特徴となくなる理由
- ・20の要因と発生メカニズム
- ・20の対策と10のステップの進め方
- ・NG/OKシートとロスコストの提示で初期のポカミス80%をなくす

- ・ポカミス教育で教える現場の鉄則
- ・ない標準を作る、ある整備を整備する
- ・これからの時代に必要な教育・訓練のしくみ
- ・記憶ミス・入力ミス・伝達ミス対策
- ・ポカミスに対する整理・整頓の意味
- ・検査ミスをなくすAIによる自動外観検査、記憶ミスをなくす音声認識システムの活用、判断ミスをなくすAIアドバイザー

4. キズゼロへのアプローチ

- ・キズは結果
- ・個別対策と総合対策

5. モラルアップへのアプローチ

- ・モラルとは、モラルの実態
- ・モラルアップへのアプローチ
- ・モラルアップ8つの施策
 - ① 率先垂範
 - ② やる意味を教える
 - ③ 目標を与える
 - ④ 成功させる
 - ⑤ ほめる
 - ⑥ 一緒に考える
 - ⑦ ワークショップ
 - ⑧ 毅然と接する
- ・尊敬される上司になる
 - ① 尊敬される上司の7原則
 - ② 嫌われる上司
- ・人は環境の生き物